

とくしま社会運動資料センター 第12回公開講座のご案内

部落史関連講座(1)「近現代部落史研究の現在」「徳島の部落史研究・前近代編」

とくしま社会運動資料センター（以下、資料センター）は、「社会運動はその性格上、一定の役割を果たすと運動母体が消散し、運動に関わる様々な資料は散逸するものも数多くある。当会館は県内唯一の勤労者センターとしてこうした貴重な文献資料を集積し、広く県民へ閲覧開放することにより、勤労者福祉の発展に寄与する」ことを目的とし、公益法人制度改革関連三法に基づく徳島県労働福祉会館の公益目的事業として2014年10月にスタートしました。以降、「賀川豊彦と協同組合主義」を皮切りに、「輝いた阿波の女性たち」、「森永ひ素ミルク中毒事件」、「阿南原発建設阻止」やハンセン病問題を考える「大島青松園視察研修」、鳴門教育大教授セクハラ事件を中心として「セクハラ問題について考える」公開講座を開催し、併せて、『賀川豊彦と社会運動』や阿南出身の作家・北條民雄さんと『ハンセン病問題の今』などのパネル展も開催してきています。

そして、2017年6月から、解放同盟徳島県連や徳島解放研究所から寄贈された約五千点の資料を基に「部落史に関する協議」を研究者の協力を得て進めてきましたが、部落史年表（前近代編・近代編）の素案ができましたので、第12回公開講座開催を次によりご案内いたしますのでご参加ください。

記

1. と き 3月16日（土） 10:00～12:00
2. ところ 徳島市昭和町3丁目35-1「ヒューマンわーくぴあ徳島5階ホール」
3. 講座 「近現代部落史研究の現在」吉村智博さん（大阪人権博物館）
「徳島の部落史研究・前近代編」長谷川賢二さん（徳島県立博物館）

※今後の公開講座日程は次の予定です。

- ・6月1日（土） 部落史関連講座(3)「徳島の被差別民と芸能文化—阿波の箱まわしを中心に—」辻本一英さん（芝原生活文化研究所）、
- ・8月下旬～9月上旬 部落史関連講座(2)「徳島の部落史研究・近代編」関口寛さん（四国大学）、「聞き取り調査報告」中野輝行さん（資料センター）
- ・11月 社会運動史関連講座(1)「特徴的な徳島の戦後社会運動」久積育郎さん（資料センター）、同講座(2)「徳島の戦後社会運動と教職員運動」生駒佳也さん（徳島県立図書館）

※公開講座(参加費無料)を希望される方は、恐れ入りますが、準備の都合上、別記〈参加申込書〉用紙にご記入の上、3月11日(月)まで送付(FAXも可 088-625-5005)してください。

以 上

公開講座のお問い合わせ、参加申し込みは、一般社団法人徳島県労働福祉会館 法人事務局まで
住所：〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1 電話：088-602-0532 FAX：088-625-5005

《参加申込書》とくしま社会運動資料センター第12回公開講座（2019.3.16）

お 名 前	所属団体名かご住所あるいは連絡先

